

橋梁保全アドバイザーによる現地確認調査

1. 主旨

橋梁の多くは高度成長期（1955～1973年）に建設され、今後、橋梁の老朽化が一斉に進むことから、多額の修繕・架替え等の維持管理に要する費用が急増することが懸念されています。

このため、各道路管理者においては、橋梁の長寿命化修繕計画の策定や計画に基づく橋梁の予防保全に取り組んでいるところです。

一方、道路を跨ぐ構造物の健全性の有無は、当該構造物の安全性のみならず、交差する道路の安全性に多大な影響を及ぼす可能性があることから、その健全性を双方の管理者が把握することが重要となります。

そのため、直轄国道を跨ぐ市町村（政令指定都市を除く）が管理する道路橋において、その健全性について確認する調査を平成22年度の国土交通省が実施する技術支援の一環として行い、これにより直轄国道の安全性も確保する取り組みを行っています。

技術支援対象橋梁は、「直轄国道を跨ぐ市町村管理の未点検橋梁のうち技術支援要望のあった橋梁」と「コンクリートの叩き点検、近接目視点検など詳細調査が必要と判断した橋梁を当該管理者である市町村と協議を行い了解を得た橋梁」であり、島根県内の技術支援対象橋梁数は2橋（別紙－1参照）となっています。

技術支援の実施は、中国地方整備局の道路構造保全官及び中国技術事務所と連携し、橋梁の健全性を確認するための点検支援及び橋梁保全アドバイザー（学識者）による技術的助言を行うもので、平成23年3月迄に調査結果を取り纏め市町村に報告する予定としています。

今回の現地確認調査は、中国地方整備局が橋梁の専門家として委嘱している「橋梁保全アドバイザー」の参加による橋梁の損傷状況を、橋梁管理者である各市町村担当者と合同で行います。

この度、現場周辺状況を踏まえ、その実施状況の一部を報道機関へ公開して実施することとしたのでお知らせします。

2. 実施日時 平成23年1月15日（土） 11:00～12:00

3. 実施場所 浜田市三隅町岡見地先 日ノ峠橋

4. 実施者

松江工業高等専門学校 教授 たかだ 高田 りゅういち 龍一

浜田市 三隅支所 建設課 建設課長

中国地方整備局 道路部 道路構造保全官

中国地方整備局 道路部 道路管理課職員

中国地方整備局 浜田河川国道事務所 道路管理課長

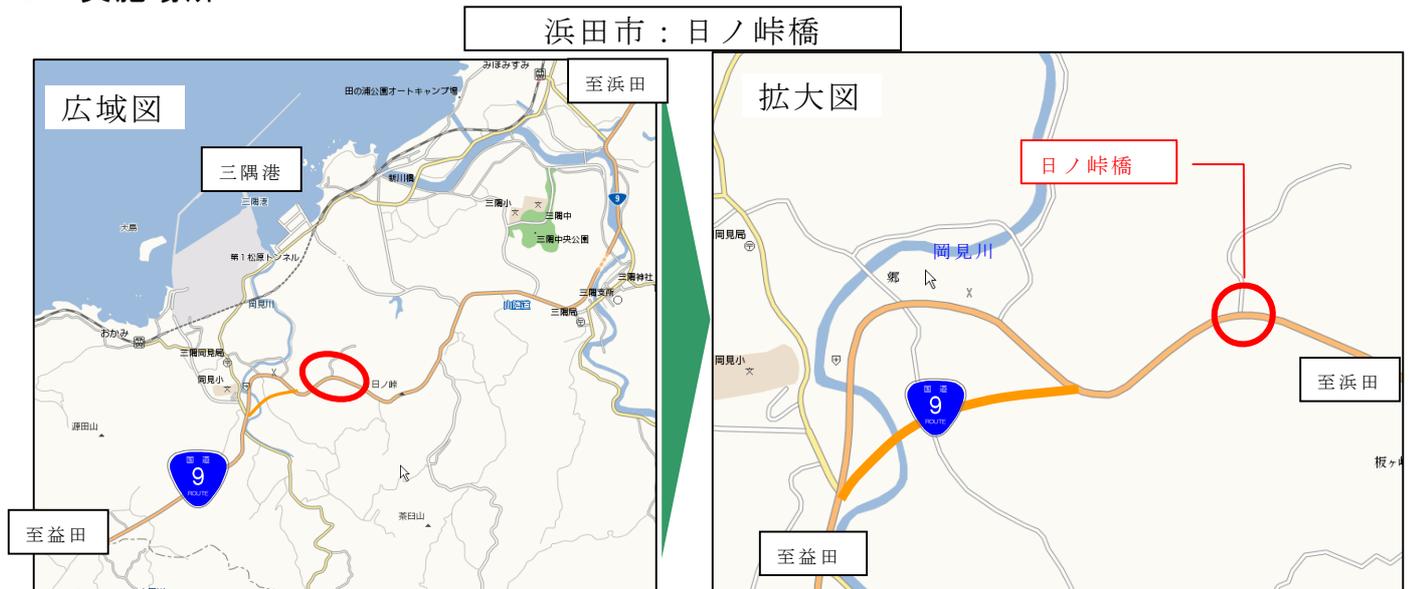
約5名

5. 実施内容

11:00～12:00 浜田市 日ノ峠橋の損傷状況の確認

※ 当日は、ひび割れ等の状況について遠望目視点検を行います。

6. 実施場所



7. 現地確認調査橋梁の概要

- 浜田市 日ノ峠橋 (ひのたおぼし)
 - 位置：浜田市三隅町岡見地先
 - 建設年次：1996年（建設後14年経過）
 - 主な損傷状況：床版張り出し部のひび割れ等

